

「地理院地図」

～国土の様子を発信するウェブ地図～



いろいろな地図が見られます

皆さまは、国土地理院作成のウェブ地図「地理院地図」をご存知ですか？

「地理院地図」とは、地形図、空中写真（航空写真）、標高、地形分類、災害情報など日本の国土の様子を発信している、インターネットの地図サービスです。特別なソフトウェアのインストールは不要で、パソコンやスマートフォンからどなたでもご覧になれます。

地理院地図は、業務における資料の作成、災害対応、地理教育、レジャーなどさまざまな用途にお使いになれます。とにかく情報が豊富で、「見始めると止まらない!!」と評判のサービスです。ぜひ一度お試しください。



地理院地図

検索

<http://maps.gsi.go.jp/>



地理院地図 5つのポイント

1

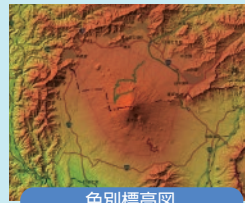
さまざまな情報が見られる

地理院地図には1,800以上のレイヤー※を収録しています。例えば、標高の変化を段階的な色分けで視覚的に表現した「色別標高図」や、土地の成り立ちや自然災害リスクを確認できる「地形分類」の情報を見ることができます。また、地震や台風などの被災状況を捉えた「空中写真」や、災害時の危険が切迫した状況における「指定緊急避難場所」の情報も見ることができます。



画面左上の「情報」から選択

▶ 地理院地図のレイヤー収録情報(例)



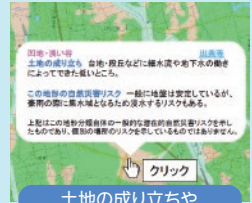
色別標高図



指定緊急避難場所



浸水時の写真や推定浸水範囲



土地の成り立ちや自然災害リスク

2

最新の道路や鉄道が載っている



施設設備・管理者からの情報



地図に反映

主要な道路や鉄道は、供用開始日当日に地図に反映されます。

供用開始日が休日・祝日も、その当日に、最新の地図をお届けできるよう更新しています。

◀ 最新の道路や鉄道を反映した地図

※画像をセル画のように重ねて使うことができる機能のこと。

3

昔の空中写真が見られる

年代別の写真も収録しており、これらを見比べることで「戦前～戦後復興期～高度経済成長期～現在」に至るまでの、さまざまな国土の変遷をみることができます。



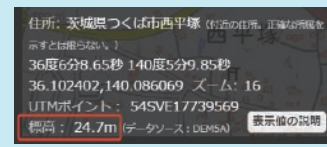
▲年代別の写真(例)：千葉県浦安市舞浜付近

4

どこでも土地の高さ(標高)が分かる



▲標高の確認



任意の地点の標高値を画面上に表示することができます。

スマートフォンで今いる場所の標高を調べることもできるので「指定緊急避難場所」の情報と併せて津波などの災害対策にも役立ちます。

5

3D(三次元)でも見られる

地形図、写真、地名分類、災害情報を3D表示するだけでなく、地下や空中の情報も3Dでご覧になれます。これにより、国土の様子をよりリアルに把握することができます。また、表示した情報を3Dプリンタ用のデータとしてダウンロードして利用することもできます。



▶3D表示

